

複合インデックス（カバーリングインデックス）の作成方法

区分マスターの構造

列名	内 容
区分コード	コード番号
区分内容	コード番号に対する内容

Select <内容内容> from 区分マスター where <区分コード> = 値
を行った場合に、
通常の実行計画であれば

Operation	name
SELECT STATEMENT	
TABLE ACCESS BY INDEX ROWID	区分マスター
INDEX RANGE SCAN	区分マスター_IDX1

区分マスターにカバーリングインデックス（区分コード、区分内容）で作成した場合には、必要なデータを含めてインデックス読み込みだけの操作で完了するため、処理効率が良くなる

Operation	name
SELECT STATEMENT	
INDEX RANGE SCAN	区分_COV_IDX1

区分マスターの主キーとインデックス構造

作成物	対 象 列 名
主キー	区分コード
カバーリングインデックス	区分コード、区分内容

※ 主キーの作成は、コード番号の重複禁止のために必要